

## 物部川地域アクションプランの進捗状況等について

物 部 川 地 域 本 部

令和3年9月15日（水）



# 物部川地域アクションプランの進捗状況等

R3.9.15

物部川地域本部

## 1 地域アクションプランの令和3年度上半期の実施状況（総括）

### (1) 総評

全26項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、事業推進に向けた協議と進捗管理を行うとともに、各種支援制度の活用などにより、それぞれの目標の達成に向けて取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、幅広い分野の事業者が大きな打撃を受けているものの、国のGoToキャンペーンや県・市独自の支援により地域経済の回復に向けた動きも見られている。各事業者に対しては、引き続き事業の継続や雇用の維持に係る支援を行うとともに、新しい生活様式を前提とした地域内の消費喚起・観光需要等の回復による地域経済の再生に向けた取り組みを進めている。

農業分野では、新型コロナウイルス感染拡大により飲食店向けの取引が減少するなどの影響が一部でみられるが、日本一の生産量を誇るニラやシントウといった地域を代表する施設園芸作物の産地の維持・拡大に向けて、省力化機器の導入や労働力の確保、新規就農者の育成など生産基盤の充実・拡大に向けた多様な取り組みを引き続き推進している。

林業分野では、森林組合や林業事業者が主体となり、森の工場の拡大に向けた施業地の集約と原木の増産に向けて、間伐の推進や作業道の開設をはじめ、林業大学校と連携した担い手の確保や、高性能林業機械の導入等による生産性の向上に取り組んでいる。また、ICT等を活用した効率化、省力化の推進を図っている。

水産分野では、香南市でシイラを中心とした水産物の販路拡大の取り組みが進められており、売上げアップを目指した衛生管理の向上や生産体制の強化とともに、県外の取引先との取引量の増大や安定的な販路拡大などに取り組んでいる。昨年度はコロナ禍の影響等により販売額は減少したが、現在では、既存取引先の拡大や新たな取引の確保により売上げが増加している。

商工業分野では、南国市が(株)海洋堂高知と連携して中心市街地の活性化に取り組んでおり、その中核となる「南国市ものづくりサポートセンター」が竣工し3月21日オープンするとともに、中心市街地の賑わいの創出に向けた取り組みが開始されている。

香美市では、伝統的工芸品である土佐打刃物の後継者育成を目指した「鍛冶屋創成塾」に昨年度からの一期生3名に加え二期生3名の研修生が入塾し、現在6名の育成に取り組んでいる。

また、Iターン移住者による、地域の資源にこだわったクラフトビール製造販売においては、コロナ禍の影響で、インターネットサイトを通じた個人向けの売上げが好調であり、地域限定商品や期間限定商品を効果的に販売し、新規顧客の獲得等につなげている。

香南市では高知県産ワインの醸造施設が本年2月に竣工し、この夏に収穫するブドウから本格的な醸造が開始されている。今後も県内全域で圃場の拡大に努め、ブドウの生産及びワインの醸造・販売の増に取り組んでいく。

観光分野では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための休業や各種イベントの中止等に加え、観光需要の大幅な落ち込みを受け、各観光施設等において大きな打撃を被った。

こうした中、龍河洞では本年90周年を迎え、新たに水の流れを体感しながら、よりアクティビテ

イ感のある西本洞コースを4月29日からオープンしている。

西島園芸団地では、50周年の節目を迎え、高知市の事業者の協力を得て新たな加工品の開発に取り組み、7月から販売を開始している。今後は、さらなる商品開発等に取り組んでいく。

物部川流域全体の取り組みとして、流域3市の観光関係事業者等の連携により、設立された（一社）物部川DMO協議会が物部川地域の観光施設を対象とした独自の衛生環境基準認証制度を整えるなど、新しい生活様式に対応し、この地域を訪れる観光客が安心、安全に観光できる場とするための取り組みを進めている。

その他、新たな観光需要の喚起のため、旅行商品プランを従来の募集型企画旅行から体験型観光へ変更し、個人向け体験観光のコンテンツの充実を図るなど、年間を通して観光客を誘客できる商品造成に取り組んでいる。

## (2) 具体的な動き

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト（香南市、香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・JA高知県（香美地区）</li> <li>◎・JA高知県（香美地区ニラ部会）</li> <li>◎・（一社）香南市観光協会</li> <li>◎・（一社）香美市観光協会               <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市</li> <li>・香美市</li> <li>・シミズ・アグリプラス(株)</li> </ul> </li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)ニラ販売額（JA入金額）</p> <p>出発点（R元園芸年度）：23.3億円</p> <p>直近値（R2園芸年度）：23.6億円</p> <p>到達目標（R3園芸年度）：29.7億円</p> <p>目 標（R5園芸年度）：29.7億円</p> <p>(2)ニラメニューの売上高</p> <p>出発点（H30）：81.8万円</p> <p>直近値（R2）：売上実績なし</p> <p>到達目標（R3）：117.8万円</p> <p>目 標（R5）：170万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)ニラ販売額(R3園芸年度)：－</p> <p>(2)ニラメニューの売上高：売上実績なし（R3.6月末） （対前年同期比：0.0%（R2：0万円））</p> <p>※コロナ禍の影響により、イベントへの出店がなく、売上実績なし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○収量向上に向けた個別指導           <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象農家4戸に対し、収量向上に向けた個別指導実施（R3.7月末）：32回</li> </ul> </li> <li>○新規就農者の経営改善支援           <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別巡回（R3.7月末）：13回</li> </ul> </li> <li>○グリーンカレッジ活動支援           <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会（4/19）</li> </ul> </li> <li>○そぐりセンターの効率的稼働           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニラ生産者へ出荷呼びかけ</li> </ul> </li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>(農家説明会 1 回・7 名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そぐりセンターの雇用人数：10 人 (R3. 8 月)</li> <li>・そぐりセンターの稼働状況：利用組合登録農家数 28 人 (R3. 8 月末)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者の高齢化 ⇒新規就農者の受入体制の強化、規模拡大の推進</li> <li>・規模拡大農家の経営安定 ⇒販売量等のデータ収集、分析</li> <li>・搬入ニラの品質向上等によるそぐりセンターの安定稼働 ⇒搬入ニラの状況確認、品質向上のための指導を継続</li> </ul>
<p>■No. 2 南国市農業生産拡大プロジェクト (南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA 高知県 (土長地区)</p> <p>◎・JA 高知県出資農業生産法人 (株)南国スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規設立農業法人</li> <li>・(株)トリムエレクトリックマシナリー</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1) シシトウ生産量</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：606t 直近値 (R2園芸年度)：543t 到達目標 (R3園芸年度)：551t 目 標 (R5園芸年度)：710t</p> <p>(2) ニラ生産量</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：927t 直近値 (R2園芸年度)：822t 到達目標 (R3園芸年度)：828t 目 標 (R5園芸年度)：970t</p> <p>(3) ピーマン類生産量 (ピーマン・パプリカ)</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：857t 直近値 (R2園芸年度)：867t 到達目標 (R3園芸年度)：876t 目 標 (R5園芸年度)：1,030t</p> <p>(4) 「還元野菜」の栽培協力農家数</p> <p>出発点 (H27～R元累計)：6戸 直近値 (H27～R2累計)：6戸 到達目標 (H27～R3累計)：6戸 目 標 (H27～R5累計)：7戸</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) シシトウ生産量 (R3. 6 月末)：475. 9t (対前年同期比：93%)</p> <p>(2) ニラ生産量 (R3. 6 月末)：658. 1t (対前年同期比：106. 6%)</p> <p>※中央出荷場のみ その他の出荷場は集計中</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>(3)ピーマン類生産量 (R3.6月末)：ピーマン 732.2t (対前年同期比：93%) ※中央・南部出荷場のみ その他の出荷場は集計中 パプリカ 136.5t (対前年同期比：138.7%) ※品目転換に伴う作付け面積の増等のため</p> <p>(4)「還元野菜」の栽培協力農家数 (H27～R3.6月末累計)： 6戸</p> <p>○シシトウ栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産部会役員、JA、市、県による農業参入に関する協議 (R3.6月末)：2回</li> <li>・生産部会において企業の農業参入に関する協議 農業参入の承認 R3.8月に30a、R4.8月に40aのシシトウ栽培を計画</li> <li>・農業法人設立及び事業、栽培計画作成支援 四国電力(株)子会社のAitosa(株)への栽培計画作成支援 (R3.7月末)：2回 ハウスは県の事業を利用し、R3.2月に着工、同年6月に完成</li> </ul> <p>○ニラ栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニラのそぐりセンター (南国そぐりセンター利用組合) の取り組み状況の確認 (R3.8月末)：1回 (そぐりセンターはR3.4.1に設置済) 利用組合員数 (R3.8月末)：11名 雇用人数 (R3.8月末)：3名</li> </ul> <p>○ピーマン栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業、市、県による農業参入協議 (R3.8月末)：3回 R4.8月に1ha規模でのピーマン栽培を計画</li> <li>・南国市植田地区で農地取得済(R2)</li> </ul> <p>○「還元野菜」の生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イチゴ育苗管理支援 (R3.8月末)：6回</li> <li>・JA等からの聞き取りによる状況調査(R3.8月末)：1回</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者の確保 ⇒産地提案書を活用したWEBでの周知活動及びサポートハウス研修支援</li> <li>・シシトウ産地の維持拡大、省力化技術の確立、経営体制の強化、GAPの取り組みの推進</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>⇒GAPはJA高知県と話し合いながら、点検確認を実施</p> <p>⇒生産部会、JAとの協議を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーマン類(「還元野菜」含む)の生産体制の強化</li> </ul> <p>⇒栽培技術や作業時間の情報収集を継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「還元野菜」栽培協力農家の確保</li> </ul> <p>⇒関係機関と協力して生産者へ情報提供</p>
<p>■No.3 南国市野菜の地産地消・地産外商の拡大による地域農業の活性化(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・JA高知県土長地区出資農業生産法人(株)南国スタイル</li> <li>◎・南国市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA高知県(土長地区)</li> <li>・(株)トリムエレクトリックマシナリー</li> <li>・(一社)南国市観光協会</li> <li>・南国市内食品加工事業者</li> </ul> </li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)「還元野菜」の売上高</p> <p>出発点(H30):617万円</p> <p>直近値(R2):610万円</p> <p>到達目標(R3):800万円</p> <p>目標(R5):1,000万円</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(金額ベース)</p> <p>出発点(H30):26.3%</p> <p>直近値(R2):22.1%</p> <p>到達目標(R3):27%</p> <p>目標(R5):27%</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数</p> <p>出発点(H28~R元累計):13品目</p> <p>直近値(R2):9品目</p> <p>到達目標(R2~3累計):8品目</p> <p>目標(R2~5累計):12品目</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1)「還元野菜」の売上高(R3.6月末):316万円 (対前年同期比:158.8%)</p> <p>※R2年度はコロナ禍の影響で売上が大幅に落ち込んでいたため。</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(R3.7月末): 24.59%(前年同期の供給割合:23.10%)</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数(R3.7月末):1品目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「南国野菜」の地元消費拡大(地産地消) <ul style="list-style-type: none"> <li>・まほろば畑に関する打ち合わせ(4/22、5/14)</li> <li>・まほろば畑総会(6/1)</li> <li>・まほろば畑営業(月1回、R3.7月末):455人</li> </ul> </li> <li>○「南国野菜」を使った加工品の開発・販売(地産外商) <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市中小企業事業費補助金(特産品開発)を活用した「南国野菜」を使った加工品数(6月末):1品目</li> </ul> </li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐 FBC の S コース受講者への支援 2 名 (継続 1 名、新規 1 名)</li> <li>○観光との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスタープランの策定 (6/25)</li> <li>・クラスタープランプロジェクトチーム会 (8/17)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな加工品開発 ⇒事業者の発掘、育成</li> <li>・旅行商品の造成 ⇒協力農家の確保</li> </ul>
<p>■No. 4 香美市における「物部ゆず」の総合的な産地強化対策 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA 高知県 (香美地区物部柚子生産部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA 高知県 (香美地区)</li> <li>・香美市</li> <li>・農地中間管理機構 (高知県農業公社)</li> <li>・NPO 法人いなかみ</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) ユズ販売金額</p> <p>出発点 (H28～R元園年度の平均値) : 4.9億円 直近値 (H29～R2園芸年度の平均値) : 4.8億円 到達目標 (H30～R3園芸年度の平均値) : 4.9億円 目 標 (R2～5 園芸年度の平均値) : 5.0 億円</p> <p>(2) 青果ユズ出荷量</p> <p>出発点 (H28～R元園年度の平均値) : 760 t 直近値 (H29～R2園芸年度の平均値) : 750t 到達目標 (H30～R3園芸年度の平均値) : 760t 目 標 (R2～5園芸年度の平均値) : 770 t</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) ユズ販売金額 (R3.7 月末) : 4.3 億円 (対前年同期比 : 102.5%)</p> <p>(2) 青果ユズ出荷量 (R3.7 月末) : 737 t (対前年同期比 : 109.3%)</p> <p>○担い手の確保・育成、受入体制の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農希望者への支援 就農希望者との面談 (4/22) : 1 人</li> <li>・担い手の計画策定支援 産地協議会で研修生の就農スケジュールの情報共有 (5/24)、研修生の研修状況と就農意向の確認 (6/9) ⇒担い手育成センターでの研修を 1 ヶ月延長し、8 月から農家研修開始</li> <li>・新規就農者 3 戸の営農状況の確認と個別指導 (R3.6 月末) : 延べ 5 回 個々の課題の明確化と支援計画の作成</li> </ul>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○流通、販売上の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬至玉出荷予測方法の検討 出荷予測個票と実測値の誤差発生実態調査(5月)</li> <li>・冬至玉出荷作業の効率化のためのトヨタ式カイゼンマイスター招聘(12月実施予定)計画の作成(8月末)</li> <li>・地理的表示(GI)保護制度活用による訴求力向上 (R3.8月末):出荷容器へのGI表示開始</li> </ul> <p>○生産向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青果生産量の確保 技術情報誌ユズ便りの全戸配布による栽培技術指導 (R3.8月末):4回</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手対策 ⇒香美市での新規就農希望者に対する支援 受入れ農家及び部会において、研修生の課題と対応策を明確化し、就農に向けて支援する。 新規就農者3名の個々の課題解決に向けて関係機関が協力して支援する。</li> <li>・流通、販売上の対策 冬至玉は出荷予測に基づいて事前に価格設定されるが、実際の出荷量との乖離が大きく、信頼性が低下している。 ⇒出荷予測の精度を高める指導方法の検討(8月) ⇒冬至玉出荷作業カイゼンの計画作成(9月) ⇒PR動画作成スケジュールの作成(7月)</li> <li>・生産性向上対策 収穫労力の確保が規模拡大の阻害要因 ⇒青果率向上のための技術指導 ユズ便りの発行(4,6,7,8月)及び栽培講習(7月)の開催により、果実品質及び青果率の向上による所得向上を図る。 ⇒収穫期の労働力確保のための工科大生ボランティア活用 11月開催に向けて大学等と協議中。</li> </ul>
<p>■No.5 「なの市」等の売上拡大による農家所得の向上(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)なの工房</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>直販所等の売上高</p> <p>出発点(H30):1億2,533万円</p> <p>直近値(R2):1億1,192万円</p> <p>到達目標(R3):1億3,740万円</p> <p>目 標(R5):1億3,740万円</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>◎・畑の食堂 Copan</p> <p>・JA 高知県 (土長地区長岡支所)</p>	<p>[取り組み状況]</p> <p>直販所等の売上高 (R3.7月末) : 3,869 万円 (対前年同期比 : 97.2%)</p> <p>○組織体制や運営方法の改善による経費削減と売上増に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)なの工房株主総会の開催 (7/7) ⇒会計報告と次年度予算案の可決</li> <li>・チーフ会開催 (4/28、5/26、6/30) ⇒今後の方針の確認、現場の課題の共有</li> </ul> <p>○来客増に向けた取り組み</p> <p>[なの工房]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS での旬の商品の紹介 (R3.7月末) : 109 回</li> <li>・POP、店舗陳列に関するアドバイザー導入 (6/26) ⇒POP の掲示、陳列方法の実践</li> </ul> <p>[畑の食堂 Copan]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旬の農産物を使ったメニュー・加工品の提供 (生姜ベーゼ、冷製おでん、ニラ醬)</li> <li>・SNS を活用した情報発信 (R3.7月末) : 172 回</li> <li>・ディップソースの取引先の拡大 : (R3.6月末) 14 店舗</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>[なの工房]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷品目の充実 ⇒生産者への呼びかけを行う</li> <li>・経営の安定化 ⇒引き続き随時税理士と相談しながら経営の安定化を図る</li> </ul> <p>[畑の食堂 Copan]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため減少した売上げの回復 ⇒SNS での積極的な情報発信、オンラインショップの宣伝</li> </ul>
<p>■No.7 「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取り組み (南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・企業組合ごめんシャモ研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市商工会</li> <li>・南国市</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>(1) 売上高</p> <p>出発点 (H30) : 5,178万円 直近値 (R2) : 2,167万円 到達目標 (R3) : 2,800万円 目 標 (R5) : 6,000 万円</p> <p>(2) 飼育羽数</p> <p>出発点 (H30) : 2,341羽 直近値 (R2) : 1,647羽 到達目標 (R3) : 2,500羽</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>目 標 (R5) : 3,000 羽</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 売上高 (R3.7 月末) : 747 万円 (対前年同期比 : 99.1%)</p> <p>(2) 飼育羽数 (R3.6 月末) : 125 羽 (対前年同期比 : 21.9%)</p> <p>※コロナ禍により飲食店への販売が減少したため、飼育羽数を調整</p> <p>○ごめんケンカシャモの安定供給体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産体制の強化</li> <li>高知農業高校と連携した孵卵 (R3.7 月末) : 79.3%</li> </ul> <p>○加工品開発及びご当地グルメとしての確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関の株主優待ギフトカタログへの掲載等</li> <li>・ギフト販売実績 (R3.6 月末) : 124 セット</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食鳥加工センター南国の休止 (R2.5 月～再開時期未定) ⇒食肉加工を外注することとなったが、外注先が県版 HACCP の認証を未取得であるため、今後、認証取得を呼びかけていく。</li> <li>・コロナ禍による売上の減少 ⇒飲食店以外への販売促進等</li> </ul>
<p>■No.9 物部川地域の民有林における原木の増産 (物部川地域全域)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・香美森林組合</li> <li>◎・物部森林組合</li> <li>◎・林業事業体等</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>原木生産量</p> <p>出発点 (H30) : 50,678 m<sup>3</sup></p> <p>直近値 (R2) : 43,670 m<sup>3</sup></p> <p>到達目標 (R3) : 53,700 m<sup>3</sup></p> <p>目 標 (R5) : 56,880 m<sup>3</sup></p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>原木生産量 (R3.6 月末) : 13,649 m<sup>3</sup> (対前年同期比 : 99.9%)</p> <p>○事業地の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市 : 森の工場 88ha 増</li> <li>・香南市 : 森の工場 36ha 増</li> <li>・香美市 : 森の工場 1,521ha 計画更新</li> <li>・香南市 : 意向調査の結果、約 31ha で境界明確化を実施予</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>定(この後間伐予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市：意向調査 80ha、境界明確化等 240ha 実施予定</li> <li>・森林 GIS による意向調査及び事業地の掘り起こし</li> </ul> <p>○生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高性能林業機械導入計画作成支援</li> </ul> <p>○担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プランナー研修支援</li> <li>・林業大学校卒業生の雇用促進</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性の向上</li> </ul> <p>⇒高性能林業機械の計画的な導入</p>
<p>■No.10 シイラ等の水産物加工による外商の拡大(香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知県漁業協同組合手結支所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市</li> <li>・(一社)香南市観光協会</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>水産品の販売額</p> <p>出発点(H28~30平均)：4,939万円</p> <p>直近値(R2)：4,055万円</p> <p>到達目標(R3)：5,200万円</p> <p>目標(R5)：5,400万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>水産品の販売額(R3.6月末)：1,161万円 (対前年同期比：168%)</p> <p>※全国的にシイラの漁獲量が少なく、相場が2倍以上に上昇した。</p> <p>○販売事業の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販路維持及び拡大に向けた営業活動</li> <li>香南市天然色市場へ出荷開始：8/7 オープン</li> <li>飲食店等新たな出荷先の確保(7月末)：3社 (サンシャイン、空港テナント、山本かまぼこ)</li> <li>地元の給食センターへ食材を販売(7月末)：9回</li> <li>「とさのさと」で鮮魚類を販売(7月末)：5回</li> <li>卸売業者との取引を継続</li> </ul> <p>○販売形態の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真空包装機の導入による商品ラインナップ拡充(7月)</li> <li>・シイラ以外の魚種の販売を拡張</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シイラの漁獲量が例年よりも少なく、相場の上昇に併せて販売価格も高くなるため、積極的に新たな販路を拡大すること</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>が難しい</p> <p>⇒シイラ以外の魚種の販路の拡大</p> <p>⇒販売額の安定化に向けた取引先との関係強化</p> <p>・手結のシイラとしての認知度向上</p> <p>⇒PR グッズ等の検討</p>
<p>■No. 11 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進(南国市、香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・井上ワイナリー(株)</p> <p>・井上石灰工業(株)</p> <p>・南国市</p> <p>・香南市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>商品売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1,057万円</p> <p>直近値 (R2) : 721.7万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1,514万円</p> <p>目 標 (R5) : 5,912万円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>商品売上高 (R3.7月末) : 114.8万円 (対前年同期比 : 535.5%)</p> <p>※不定期に会員限定で販売していたが、ECサイトの立ち上げにより売り上げが増となった</p> <p>○栽培面積の拡大</p> <p>・ブドウ栽培圃場の確保 : 1.8ヘクタール (南国市、香南市、香美市、梶原町、佐川町)</p> <p>既存の圃場に加え、香南市内に2箇所の圃場を追加</p> <p>・雇用 : 契約社員1名、アルバイト2名を採用(他、委託職員2名)</p> <p>○醸造・生産体制の確立</p> <p>・醸造免許の取得(R3.3.31)</p> <p>・自社での醸造開始(8/13)</p> <p>○他の事業者との連携</p> <p>・ECサイトの運営開始(4/20)</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <p>・生産拡大</p> <p>⇒さらなる圃場の確保(他の地域本部と連携した圃場の確保)</p> <p>・グロスリー商品の開発</p> <p>⇒地元食材を扱う事業者との連携</p> <p>・知名度の向上</p> <p>⇒広報の充実(メディアへの周知、空港等へ広告展開等)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.12 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化（南国市）</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・南国市</li> <li>◎・南国市商工会</li> <li>◎・(株)海洋堂高知 <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)奇想天外</li> <li>・南国市中心市街地振興協議会</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)エリア内の売上高  出発点 (H30)：6億800万円  直近値 (R2)：－  到達目標 (R3)：－  目 標 (R5)：7億6,199万円</p> <p>(2)新規出店数  出発点 (H30)：0件  直近値 (H30～R2累計)：6件  到達目標 (H30～R3累計)：8件  目 標 (H30～R5累計)：12件</p> <p>(3)拠点施設の入場者数  出発点 (H30)：0人  直近値 (R2)：6,007人  ※ものづくりサポートセンター開館 (R3.3.21)  到達目標 (R3)：33,000人  目 標 (R5)：33,000人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1)エリア内の売上高 (R3)：－ ※10月頃調査  (2)新規出店数 (H30～R3.8月末累計)：6件  (3)拠点施設の入場者数 (R3.7月末)：30,732人</p> <p>○中心市街地の賑わい創出  ・飲食店スタンプラリーの実施 (R3/3/15～9/30)</p> <p>○各種イベントの開催や空き店舗の活用等  ・空き店舗を活用したものづくりのサブ拠点「ものづくりアトリエ tete」の移転 (4/1)  ・ごめん tete マルシェ実行委員会の開催 (4/27、7/6)  ・チャレンジショップ事業に関する関係者協議 (5/28)  ・空き店舗調査の実施：6件  (4月：2件、5月：3件、6月：1件)</p> <p>○拠点施設の運営等  ・ものづくりサポートセンターにおける企画展及びものづくりワークショップの開催による誘客促進  &lt;企画展&gt;  「海洋堂高知のこれがものづくりだ展 2021」  (3/21～5/16)：4,738人  「南国市のおじいちゃんおばあちゃん第一回作品展」  (6/5～7/12)：2,811人</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>&lt;ものづくりワークショップ&gt; GW 企画「こどもクラフトウィーク」(5/1~5/5) 夏休み企画「おもいっきりものづくり倶楽部」 (7/26~8/23 ジオラマ製作等)</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地活性化に向けた仕組みづくり ⇒ものづくりサポートセンターに来場する観光客を中心市街地に誘導する仕組みの構築 (ものづくりサポートセンターと連携した関連イベント(軽トラ市、tete マルシェ等)のPR等)</li> <li>⇒中心市街地振興計画の進捗管理 (南国市中心市街地振興協議会及びワーキンググループの開催による進捗状況の共有及びさらなる取組の推進に向けた協議)</li> </ul>
<p>■No.13 ヤ・シィパークを核とする地域の活性化の推進(香南市)</p> <p>《実施主体》 ◎・(株)ヤ・シィ ・香南市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)加工所兼店舗の売上高 出発点(H30):2,687万円 直近値(R2):1,817万円 到達目標(R3):5,503万円 目 標(R5):5,587万円</p> <p>(2)「道の駅やす」入込客数 出発点(R元):28.6万人 直近値(R2):26.9万人 到達目標(R3):29.2万人 目 標(R5):29.8万人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1)加工所兼店舗の売上高(R3.6月末時点):685万円 (対前年同期比:234.2%) ※R2年度は緊急事態宣言による店舗の休業等、コロナ禍の影響で売上が大幅に落ち込んでいたため。</p> <p>(2)「道の駅やす」入込客数(R3.1~7月):15.2万人 (対前年同期比:95.4%)</p> <p>○売上アップに向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ高知「からふる」での放送(5月)</li> <li>・サンキュ!(雑誌)8月号への掲載</li> <li>・新規成約 (株)ビーイング(東京都:卸販売)(5月~)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>(株) 蔦屋書店 (県内3店舗での小売り) (6月～)</p> <p>○ヤ・シィパークを核とした地域の活性化の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者間での協議</li> </ul> <p>(4/8、5/7、5/28、6/15、7/15)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>[加工場兼店舗 (mana*mana)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍により大幅減となった売上のアップ</li> <li>⇒外販の強化及び衛生管理体制の強化</li> </ul> <p>[ヤ・シィパーク全体]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤ・シィパークの拠点化に向けた取り組み</li> <li>⇒ヤ・シィパーク整備方針に係る関係機関との協議</li> </ul>
<p>■No. 14 香南市における特産品づくりと販売の促進 (香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)香南市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市内の事業者</li> <li>・香南市</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>特産品の売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1億1,975万円</p> <p>直近値 (R2) : 1億6,966万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1億1,460万円</p> <p>目 標 (R5) : 1億2,500万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>特産品の売上高 (R3.6月末時点) : 1,738万円 (対前年同期比 : 48.6%)</p> <p>※コロナ禍に伴う、お取り寄せ需要が一定落ち着いたことから売上が大幅に減少したと思われる。</p> <p>○地場産品の開発、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税新規参加事業者3社</li> <li>・ふるさと納税への新規掲載商品15商品 (うち3商品は季節限定商品)</li> <li>・ふるさと納税の季節限定商品8商品</li> </ul> <p>○地場産品のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜市出店 (6回 : 5/2 5/23 6/13 7/4 7/25 8/15)</li> <li>出展事業者 : 月火水、なっちゃん、香南市観光協会</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品 (カタログ商品) の認知度向上</li> <li>⇒広報の強化</li> </ul>
<p>■No. 15 野市町中心商店街の振興 (香南市)</p>	<p>[指標]</p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数</p> <p>出発点 (H30) : 0件</p>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>《実施主体》</p> <p>◎・香南市 ◎・香南市商工会</p>	<p>直近値 (R2) : 0件 到達目標 (R3) : 4件 目 標 (R5) : 8 件</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数 (R3.6月末時点) : 0件 (対前年同期比 : -% 昨年度実績も 0件)</p> <p>○空き店舗対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市空き店舗対策事業費補助金の要件拡充 (4/1 施行)</li> <li>・空き店舗調査の実施 会計年度任用職員 1 名を雇用し、調査を実施 (4月～)</li> </ul> <p>○運営体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心商店街振興協議会設置に向けた香南市、県の打合せ (4/15)</li> </ul> <p>&lt;市事業&gt;香南 BIG カーニバル事業 (7月～) 香南市内 215 店舗 (飲食、小売り、理美容関係等の幅広い業種) が対象。</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗の活用 ⇒空き店舗情報の把握と関係者間での共有 ⇒空き店舗補助金の活用による創業の促進 ⇒空き店舗情報の発信 (市内外への PR) ⇒新規創業希望者へのサポート体制の確立</li> <li>・運営体制の確立 ⇒WG のメンバー選定</li> </ul>
<p>■No. 16 香美市における特産品づくりと販売の促進 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)香美市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市内の事業者</li> <li>・香美市</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 特産品の売上高 出発点 (H30) : 6,380万円 (H21～H30までの平均値) 直近値 (R2) : 6,026万円 到達目標 (R3) : 7,000万円 目 標 (R5) : 7,600 万円</p> <p>(2) 取扱商品数 出発点 (H30) : 194品目 直近値 (R2) : 214品目 到達目標 (R3) : 198品目 目 標 (R5) : 200 品目</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 特産品の売上高 (R3.7月末) : 840 万円 (対前年同期比 : 49.9%)</p> <p>※R2.8月からふるさと納税寄附額を見直し、各返礼品の単価アップに伴い、寄附の申込が減少したため。</p> <p>(2) 取扱商品数 (R3.6月末) : 220 品目 (対前年同期比 : 104.3%)</p> <p>○特産品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市の芋を使った「高系芋焼酎 神池」の高系芋栽培講習会 (6/18)</li> <li>・香美市ものづくり会議 物部川ブランド分科会 (6/29)</li> </ul> <p>○販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・れんけいこうち地場産品販路拡大推進事業 TSUNAGU マーケット in イオン高知 (6/19、6/20) 出店事業者 : 香美市観光協会 (べふ峡温泉)、にろうまいこ (美良布地区集落活動センターの部会)</li> <li>・日曜日出店 (2回 : 4/25 5/30) 出店事業者 : にろうまいこ (美良布地区集落活動センターの部会)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品の販路拡大 ⇒商談会、見本市への出店、広報の強化</li> </ul>
<p>■No. 17 香美市の伝統産業 (土佐打刃物、フラフ) の振興 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・高知県土佐打刃物連合協同組合</li> <li>◎・フラフ製造業者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市商工会</li> <li>・(一社)香美市観光協会</li> <li>・香美市</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 創生塾入塾者数 出発点 (R元) : 3名 直近値 (R2) : 3名 到達目標 (R3) : 6名 目 標 (R2~5累計) : 9名</p> <p>(2) 新規就業者数 出発点 (R元) : 0名 直近値 (R2) : 0名 到達目標 (R3) : 2名 目 標 (R2~5累計) : 4名</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 創生塾入塾者数 (R3.8月末) : 6名</p> <p>(2) 新規就業者数 (R3.8月末) : 0名</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2期生入塾式 (5/10)</li> <li>・ 包丁、鉋、鎌の製造</li> </ul> <p>&lt;国事業&gt;</p> <p>伝統的工芸品産業支援補助金 (若年層等後継者創出育成事業)</p> <p>国補助金額 : 3,276 千円 (補助率 2/3)</p> <p>(県、市の負担 県 : 819 千円、市 : 819 千円)</p> <p>&lt;県、市事業&gt;</p> <p>伝統的工芸品産業等後継者育成対策事業費補助金</p> <p>県、市補助金額 16,217 千円</p> <p>○伝統工芸品等の普及及び販売促進、認知度向上</p> <p>&lt;フラフ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内各所でのフラフの掲揚 (4~5月)</li> <li>・ 香美市議会だより 5月号への掲載 (5月)</li> <li>・ 産業振興センターで常設展示 (3月~) : 1点</li> <li>・ 歴史民俗資料館で常設展示 (4月~) : 1点</li> <li>・ 高知龍馬空港 2F ロビーにてフラフを展示 (R2.12月~ R3.6月末)</li> <li>・ 市役所ロビーにてフラフエコバックを展示 (3月~)</li> <li>・ 土佐山田フラフのある風景フォトコンテストの実施 (応募 58 作品) (4~5月)</li> <li>・ 広報香美 6月号への掲載 (6月)</li> </ul> <p>&lt;土佐打刃物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと納税返礼品取り扱いによる販売促進 (7月末) : 刃物 108 件、商品代 980 千円</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鍛冶屋創生塾卒業生の就労先や研鑽の場の確保 ⇒土佐打刃物連合協同組合を中心に、卒業生の就労先や研鑽の場の確保</li> <li>・ フラフを活用した新商品の開発 ⇒他業者とのコラボによる新商品開発への取り組み</li> <li>・ 土佐打刃物及びフラフの新たな販路開拓 ⇒販売先の確保や販路開拓を進めるため、県内外の展示会や商談会への出展</li> </ul>
<p>■No. 18 土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p>	<p>[指標]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業数</p> <p>出発点 (H30) : 3 件</p> <p>直近値 (R2) : 1 件</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>◎・えびす街協同組合</p> <p>・香美市商工会</p> <p>・香美市</p>	<p>到達目標 (R2～3 累計) : 8 件</p> <p>目 標 (R2～5 累計) : 16 件</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>空き店舗を活用した新規開業数 (R2～3.6 月末累計) : 4 件</p> <p>○商店街を含む地域の活性化策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗調査 (3 日/週)</li> <li>貸出可能な空き店舗 (R3.6 月末) : 4 件</li> <li>・香美市商店街等振興計画推進事業費補助金 (チャレンジショップ事業)</li> <li>補助金額 : 5,600 千円 (うち 2,800 千円は県費)</li> <li>・チャレンジャーへの経営指導、アドバイス (商工会)</li> <li>・チャレンジショップ運営委員会の開催 (R3.6 月末) : 3 回</li> <li>・SNS による情報発信 (チャレンジャー情報)</li> <li>・チャレンジショップ出店者の獲得</li> <li>チャレンジショップに応募しやすくするため定期的に募集期間を設定 (R3)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジショップ卒業後の市内での開業 ⇒香美市内での開業に向けた物件探しを支援</li> <li>・チャレンジショップ出店者の獲得 ⇒チラシや SNS で継続して情報発信をする。</li> </ul>
<p>■No. 19 香美市における地域食材を活用したクラフトビールの製造・販売 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(同)高知カンパニーブルワリー</p> <p>・香美市商工会</p> <p>・香美市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>クラフトビールの売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1,805 万円</p> <p>直近値 (R2) : 3,210 万円</p> <p>到達目標 (R3) : 3,000 万円</p> <p>目 標 (R5) : 4,100 万円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>クラフトビールの売上高 (R3.7 月末)</p> <p style="padding-left: 40px;">: 1,261 万円 (対前年同期比 : 148.6%)</p> <p>※コロナ禍の影響により、インターネットサイトを通じた個人への売上げが増加。また、地域限定商品や期間限定商品を戦略的に発表することで、新規顧客の獲得につながったため。</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○生産体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増産に向けた設備投資の検討</li> </ul> <p>○積極的な地産外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>定番ビール 5品</li> <li>季節限定ビール 3品</li> <li>地域限定ビール 7品</li> </ul> </li> <li>・高知市 福々祭に出店(4月)</li> <li>・土佐市 Nii Beachside Marketに出店(5月)</li> <li>・第4回 四国アライアンスビジネスプランコンテスト 最優秀賞(5月)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場移転に向けた手続き ⇒市、商工会等と連携した情報提供</li> <li>・生産体制強化 ⇒各支援策の紹介</li> </ul>
<p>■No. 20 物部川地域における広域観光の推進(物部川地域全域)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)物部川DMO協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市</li> <li>・香南市</li> <li>・香美市</li> <li>・(一社)南国市観光協会</li> <li>・(一社)香南市観光協会</li> <li>・(一社)香美市観光協会</li> <li>・(株)ものべみらい</li> <li>・観光事業者</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>主要観光施設入込数(9施設)</p> <p>出発点(H30):70.7万人</p> <p>直近値(R2):46.1万人</p> <p>到達目標(R3):81.5万人</p> <p>目標(R5):89.8万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>主要観光施設入込数(9施設)(R3.6月末) :9.0万人(対前年同期比:242.3%)</p> <p>※昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により休館した施設があったため。</p> <p>※主要観光施設(9施設)</p> <p>西島園芸団地、県立歴史民俗資料館、県立のいち動物公園、創造広場「アクトランド」、絵金蔵、アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p> <p>○広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光動向・満足度調査の実施 エリア内観光関係施設等でのアンケート調査 龍河洞(5/3)、のいち動物公園(5/4)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村観光主管課長会議への参加 (5/21)</li> <li>・滞在型観光プランの磨き上げ (県の観光地域づくり人材育成事業の活用)</li> <li>3市観光協会との分科会 (5/24)</li> <li>・広域観光協議会担当者会への参加 (5/27)</li> <li>・(一社)物部川 DMO 協議会理事会 (6/10)</li> <li>・(一社)物部川 DMO 協議会定時社員総会 (6/28)</li> <li>・観光地域づくり推進員の公募 (6/4~7/31) (県の観光地域づくり体制強化事業の活用)</li> </ul> <p>○観光商品の充実・観光客の広域誘致 (物部川 DMO 協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・kkday との Zoom による商談 (6/23)</li> <li>・バリアフリー観光の周知及び促進のための「四国初のユニバーサルビーチプロジェクト」の開催 (ヤ・シィパーク : 7/17、31)</li> </ul> <p>○地域連携による周遊促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市ものづくりサポートセンターのオープニング記念に伴うガチャ祭りの開催 (3/6~4/25)</li> <li>・ものべ SSS 認証制度の制定 (R2. 11. 24 認証式) 認証団体数は 17 団体 (R3. 7. 1 時点) 衛生管理への意識が高まり、このエリアを訪れる観光客に安心安全な場を提供できる取組を進める。 今後、認証施設の増加を目指すとともに、認証後の体制づくりを検討する。</li> <li>・観光列車「時代の夜明けのものがたり」の試乗会へ参加 (6/18)</li> </ul> <p>○物部川地域の観光に携わる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア研修として「塩の道 30 キロうお〜く」を実施 (5/15)</li> <li>・教育旅行誘致連絡会への参加 (5/18、6/16)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続的な広域観光の推進 ⇒物部川地域 3 市の行政機関、関係機関が役割分担の明確化を図り協働することによる連携体制の整備及び運用 ⇒関係部署との情報共有等による PR</li> <li>・事務局体制の強化 ⇒DMO の構築、推進に必要なノウハウを取得することによる事務局体制の強化</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 21 南国市の地域資源を活用した観光の推進(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)南国市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市</li> <li>・南国市観光クラスター連絡協議会</li> <li>・市内各観光に関わる企業・団体・グループ</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 主要観光施設入込数 ※1～12月      出発点 (H30) : 46.9万人      直近値 (R2) : 29.2万人      到達目標 (R3) : 52.2万人      目 標 (R5) : 55.0万人      ※主要観光施設：西島園芸団地、県立歴史民俗資料館、道の駅風良里、ものづくりサポートセンター (R3～)</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 主要観光施設入込数 (R3.6月末) : 20.0万人      (対前年同期比 : 135.8%)</p> <p>※ものづくりサポートセンターの開館により、全体の入込数は増加</p> <p>※西島園芸団地については、R2.8月に入込数の数え方を見直した(買物のみの方来場者を新たに調査対象として追加)ため増加(見直し前入込数では前年並み)</p> <p>○観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS等を活用した観光協会による情報発信</li> <li>・ 土佐の七雄スタンプラリーの実施 (R2.9/11～R3.4/18)</li> <li>・ 5めんビンゴスタンプラリーの実施 (3/15～9/30)</li> <li>・ 特典付きグルメパンフレットの配布 (3/21～5/16)</li> <li>・ ものべエリア「ガチャまつり」の実施 (3/6～4/25)</li> <li>・ 観光施設連絡会の開催 (6/30)</li> </ul> <p>○観光協会の体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規会員の確保 (R3.6月末) : 92人</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光関連事業者と連携した旅行商品の造成      ⇒観光施設連絡会を通じた情報共有と観光素材の磨き上げ</li> </ul>
<p>■No. 22 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)西島園芸団地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国市</li> <li>・(一社)南国市観光協会</li> <li>・(一社)物部川DMO協議会</li> <li>・南国市観光施設連絡会</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 観光客入込数※1～12月      出発点 (R元) : 101,691人      直近値 (R2) : 64,789人      到達目標 (R3) : 60,000人      目 標 (R5) : 100,000人</p> <p>(2) 年間売上額      出発点 (R元8月～R2.7月) : 3億994万円      直近値 (R元8月～R2.7月) : 3億994万円</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>到達目標 (R2.8月～R3.7月) : 3億1,812万円  目標 (R5.8月～R6.7月) : 3億6,000万円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 観光客入込数 (R3.1～6月) : 63,879人  (対前年同期比 : 173.9%)  ※カウント方法が昨年とは異なる。同じカウント方法の場合、37,434人 (対前年同期比 : 101.9%)</p> <p>(2) 年間売上高 (R2.8月～R3.6月) : 2億6,348万円  (対前年同期比:96.3%)</p> <p>○体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画策定に関する打合せ (4/14、4/28、5/19)</li> <li>・産業振興アドバイザー (課題一貫支援型) 全体支援アドバイザーへの相談 (6/8)</li> </ul> <p>○全体コンセプトの構築とリブランディング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロゴデザインに関する打合せ (5/13、6/25)</li> <li>・月例会での方向性確認 (6/29)</li> </ul> <p>⇒方向性が決定し、ロゴデザインの作り込みを開始。</p> <p>○新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興推進総合支援事業費補助金 (ステップアップ事業 (通常分)) の活用によるブランド力向上、コラボ商品開発 (～R3.7月)</li> <li>・商品開発に係る全体打合せ (4/19、5/24、6/28)</li> </ul> <p>⇒商品開発に係る進捗状況の共有と方向性の決定</p> <p><b>【すいかパン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造事業者との打合せ (4/9、5/21)</li> </ul> <p>⇒試作、商品の味、方向性の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品発売 (7/2～)</li> </ul> <p><b>【お菓子】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造事業者との打合せ (4/15、5/20、6/25、7/20、8/18)</li> </ul> <p>⇒商品コンセプト、試作、商品の味、方向性に関する打合せ</p> <p><b>【カフェメニュー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化セミナー実践コースを受講 (7/8、8/5)</li> </ul> <p>⇒トマトカレーの改良と新たなカレーの開発を目指す。</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で来客数が減少</li> </ul> <p>⇒ネット販売の強化</p>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設のリニューアル ⇒複数年かけて全体コンセプトに併せた店作りを行う。</li> </ul>
<p>■No. 23 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進（香南市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・（一社）香南市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市</li> <li>・地域の体験メニュー等提供団体</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) 主要観光施設入込数      出発点 (H30) : 106.0万人      直近値 (R2) : 90.7万人      到達目標 (R3) : 110.0万人      目 標 (R5) : 117.0万人</p> <p>※主要観光施設 (10 施設)      県立のいち動物公園、月見山こどもの森、ヤ・シィパーク、絵金蔵、天然色劇場、やすらぎ市、あぐりのさと、黒潮温泉、創造広場「アクトランド」、土佐カントリークラブ</p> <p>(2) 参加人数 (スポーツ・体験観光)      出発点 (H30) : 181人      直近値 (R2) : 298人      到達目標 (R3) : 720人      目 標 (R5) : 960人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) 主要観光施設入込数 (R3. 1～6月) : 45.9万人      (対前年同期比 : 106.9%)</p> <p>(2) 参加人数 (スポーツ・体験観光、R3. 6月末) : 0人      (対前年同期比 : -% 昨年度実績も0人)</p> <p>○旅行商品の造成と販売      ・土佐塩の道 30km うおーくの開催 (5/15)</p> <p>○地域の観光情報の発信      ・観光協会による各種イベント等の情報発信      観光協会 HP、instagram、Facebook で随時発信</p> <p>○サイクリストのための環境整備      ・香南市自転車活用推進計画策定に向けた協議の実施      観光部会・健康部会 (5/25)、教育部会 (6/14)、      環境部会 (6/16)</p> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験メニュー等の旅行商品の企画・販売      ⇒観光施設関係者による観光素材の磨き上げと商品化</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍に対応したイベント実施</li> <li>⇒関係者間で情報共有を行い、感染状況に応じた対応を検討</li> </ul>
<p>■No. 25 香美市における滞在型・体験型観光の推進（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・（一社）香美市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市</li> <li>・（株）香北ふるさとみらい</li> <li>・地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>主要観光施設入込数</p> <p>出発点（H30）：28.5万人</p> <p>直近値（R2）：16.5万人</p> <p>到達目標（R3）：29.4万人</p> <p>目 標（R5）：30.0万人</p> <p>※主要観光施設（4施設）</p> <p>アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ狭温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>主要観光施設入込数（R3.6月末）：5.5万人 （対前年同期比：109.9%）</p> <p>○体験型観光メニューづくりと推進</p> <p>(1) 観光資源の磨き上げ及び発掘、体験型観光メニューの造成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍河洞冒険王（4/29～5/5、8/13～15）、龍河洞ナイトの開催（4/29～5/5、7/22～25、31、8/1、7～9、15）</li> <li>・龍河洞水の洞窟オープン（4/29）</li> <li>・べふ峡温泉シカニクフェア（4/22～25、28、29）</li> <li>・土佐塩の道 30km うおーくの開催（5/15）</li> </ul> <p>(2) 受入体制や窓口機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市いんふおめーしょんでのフルタイム職員雇用による体制強化（4月～）</li> <li>・観光施設等緊急整備事業費補助金（おもてなし旅館ホテル等環境整備緊急支援事業）による宿泊3施設（龍河温泉、ヌックスキッチン、湖畔遊）の新設・改修（R3.3～R4.2月）</li> <li>・香美市観光リカバリー事業イベント貸出物品購入事業により整備した新型コロナウイルス感染症対策物品の貸出（10件/4～6月）</li> </ul> <p>○観光協会の組織体制の充実と取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市に泊まろうきゃんぺーんの実施（5/1～R4.2/28）</li> <li>・香美市観光プレミアムチケット事業の実施（R2.9～R3.5）</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香美市観光ガイドの会/山田高校生へのガイド研修の実施 (6/20)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験メニュー等の旅行商品の企画・販売 ⇒観光ガイド養成後のまちあるき観光の商品化</li> </ul>
<p>■No. 26 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・(公財)龍河洞保存会</li> <li>◎・(株)龍河洞みらい</li> <li>・龍河洞エリア活性化協議会</li> <li>・香美市</li> </ul>	<p>[指標]</p> <p>観光客入込数</p> <p>出発点 (R元) : 12.6万人 直近値 (R2) : 7.6万人 到達目標 (R3) : 16.5万人 目 標 (R5) : 20.0 万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>観光客入込数 (R3.8月末) : 4.7 万人 (対前年同期比 : 107.1%)</p> <p>○基本計画の策定・推進及び施設等の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画におけるの未実施項目の整理 (商店街への聞き取り 5/25、26、27、31、6/2)</li> <li>・龍河洞デジタルルーム等整備設計委託業務及び老朽化施設解体工事設計委託業務の実施 (入札公告 4/19、入札 4/28、契約 4/30、着工 5/1)</li> <li>・龍河洞老朽化施設解体工事の実施 (入札公告 8/2、入札 8/24、契約 8/30、着工 9/1)</li> <li>・デジタルルームのコンテンツ内容の検討 (6/29)</li> <li>・西本洞コースの開設 (4/29) 入洞者 106 人 (4/29～8/31)</li> <li>・メディア対応によるニュースバリューの最大化 (4/13～30、西本洞メディア内覧会 : 7 社 (テレビ 3 社・新聞 4 社、西本洞紹介 : 2 社 (テレビ 1 社・ラジオ 1 社)、開洞式 : 3 社 (テレビ 1 社・新聞 2 社)、GW イベント紹介 : 1 社 (テレビ))</li> </ul> <p>○広報及び PR</p> <p>県内旅行代理店や宿泊施設へのセールス活動の実施 (実施回数 : 1 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光説明会への参加 (4/19、会場 : 東京) 旅行会社と面談し、「龍河洞 90 周年」「西本洞/水の洞窟」を PR</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○集客イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍河洞冒険王(4/29～5/5、8/13～15)：入込客数 920 人</li> <li>・龍河洞ナイト(4/29～5/5、7/22～25、31、8/1、7～9、15)：入込客数 798 人</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で大幅に減少した入込客数の回復 ⇒セールス活動の実施、商談会やフェアへの出展 ⇒集客イベント・夜間営業の実施</li> <li>・龍河洞エリア活性化基本計画、龍河洞動線・景観整備計画を踏まえた事業推進 ⇒整備事業の予算化及び推進に向け、関係機関と連携した協議・検討 ⇒龍河洞を円滑に運営するための体制と仕組みづくりの強化</li> </ul>

## 2 令和3年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

取り組み	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 22 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進(南国市)</p> <p>※ステップアップ事業</p> <p>4/5 交付決定</p>	<p>非破壊糖度センサーの購入と商品開発にかかるアドバイス</p>	<p>785 千円 (356 千円)</p>

## 3 県民参画に向けた取り組み

- ・関連事業者等に対する新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインや支援策の周知

## 4 相談案件：3件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	6/15	小売	HPの改修に使える補助金情報を教えて欲しい(南国市)
2	7/8	製造	製造品を直売する小売店舗の新設にかかる支援策(南国市)
3	7/12	農業	栽培する果実の出荷場、直販所等を整備したい(香南市)

## 地域産業クラスタープロジェクトの推進

地域に根差した産業を核として、その周りに様々な産業を集積させる「地域産業クラスター」の形成に取り組むことにより、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を創出し、若者が地域地域で働き続けられる土壌づくりを目指していきます。クラスター形成を目指す「クラスタープロジェクト」として、19のプロジェクトを位置づけており、その一つひとつに、県、市町村、関係団体等で構成する「プロジェクトチーム」を設置し、プランの策定からその実行までをサポートしていきます。

地域	分野	プロジェクトNo.・名称	取り組み概要（目指す姿）	取り組み状況	
物部川	農業	No.2 南国市農業クラスタープロジェクト	主要農産物であるニラ、シシトウ、ピーマン類と「還元野菜」の生産拡大を核に、市内の消費拡大（地産地消）や加工品の開発及び観光などの連携（地産外商）を強化し、「南国野菜」の産業クラスター化を通じて、南国市の特色を生かした「稼げる農業」の実践により、地域活性化に繋げる。	これまでの取り組み（H28～R2）	主要農産物であるニラ、シシトウ、ピーマン類の生産拡大に向けて取り組んでおり、電解水素水を活用した収量や機能性向上の実証試験を実施した。また、西島園芸団地が自社の還元野菜・フルーツの販売サイトを設置し、電解水素水を使用した自社商品（メロン・スイカ・マンゴー等）を販売した。
		関連する地域AP No.2 南国市農業生産拡大プロジェクト No.3 南国市野菜の地産地消・地産外商の拡大による地域農業の活性化（ほか）		R3年度の取り組み	【取り組み状況】 新たなクラスタープランをR3.6.26に策定した。 ニラ、シシトウ、ピーマン類の生産拡大については着実に取り組んでいる。また、販売分野では西島園芸団地の販売サイトで(株)南国スタイルのパプリカの販売を開始した。加工分野では南国野菜を使用した加工品づくりも一定進んでいる。  【課題と今後の対応】 加工品開発の地域ニーズの掘り起こし、還元野菜以外の野菜を活用した商品開発の促進に取り組む。また、プロジェクトチーム会及び1次、2次、3次WGを開催し、具体的な取り組みを進めていく。
		No.3 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト		日本一の生産量を誇るJA高知県香美地区のニラの生産拡大を目指し、3つの生産拡大プロジェクト（「既存農家の経営安定」、「規模拡大志向農家の支援」、「新規就農者、品目転換農家の支援」）に取り組むとともに、そぐりセンターの活用や、新たな加工品の開発・販売及び地元飲食店でのメニュー開発等によりクラスターの形成を図る。	これまでの取り組み（H28～R2）
		関連する地域AP No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト No.23 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進（ほか）		R3年度の取り組み	【取り組み状況】 R2年度からニラそぐりセンターが稼働を開始し、処理量（製品）が日量764kg（R3.4～6月平均）（目標1,000kg）、利用面積が110a（目標105a）となっている。また、規模拡大農家4戸・87a（R3.8月予定）と一定の生産拡大が進んでいる。  【課題と今後の対応】 ニラの生産拡大に向けた新規就農者の受入体制強化とそぐりセンターの安定稼働、ニラの地産・加工の推進、及び新たなクラスタープランの策定を進めていく。